

進化する社内コミュニケーションセミナー vol. 2

5社限定
参加無料

「社内報から始める双方向コミュニケーション」

～ 社内報担当者の方に、双方向への具体的な第一歩をレクチャー ～

社員と企業の関係性を見直し、社内報を創刊またはリニューアルする企業が増加しています。社内報というメディアの必要性については認められてきているようです。しかし社内コミュニケーションの活性化という大きな目的に関しては、成果が目に見えないこともあり、重要性が理解されていないのが実情です。発行目的が社内情報共有から社員のやる気、モチベーション、帰属意識、行動喚起といったマインド面へ移行しつつある中、「双方向コミュニケーション」が鍵を握ります。当セミナーでは、社内報を中心としつつも双方向コミュニケーションを活性化するためのアイデアやヒントを事例を多数ご用意して、少人数主義で講義させていただきます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

◆開催概要◆

－日時：11月30日(金) 15:00受付開始、15:30開始(終了予定17:00)

－場所：株式会社ソフィア カンファレンスルーム
東京都港区赤坂3-3-5 国際山王ビル9階
TEL:03-5574-7031

－内容：1. 社内報をベースとした新しい双方向コミュニケーションの形とは
2. 双方向コミュニケーション施策がもたらすメリット
3. 参加者によるディスカッション及び情報共有、質疑応答

－講師：株式会社ソフィア 取締役 平井豊康

－参加費：無料

－対象者：1) 社内広報業務の責任者の方
2) 社内報/イントラネットなど社内向け自社メディアの運用を担当されている方

－定員：各回5社限定(1社2名様まで受講いただけます：先着順)

－お問い合わせ先：
株式会社ソフィア 安達 TEL: 03-5574-7031
e-mail: seminar@sofia-inc.com

－主催：株式会社ソフィア <http://www.sofia-inc.com>

ACCESS



地下鉄丸の内線・銀座線 赤坂見附駅より徒歩2分
地下鉄千代田線 赤坂駅より徒歩3分
地下鉄南北線 溜池山王駅より徒歩3分

■参加ご希望の方は、下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。■

| | | | |
|--------|---|--|--|
| ご希望日 | ご希望日にチェックをお願いします。 <input type="checkbox"/> 11月30日(金) | | |
| 御社名 | | | |
| 部署名 | 役職 | | |
| お名前 | (他 名) | | |
| TEL | FAX | | |
| E-Mail | | | |

FAX先：株式会社ソフィア 安達宛 03-5574-7034

コミュニケーション・デザイン・カンパニーの“ソフィア”が、新しい社内コミュニケーションのカたちをご提案します

求心力を高める新・「社内報」戦略

～ ビジョン・ナレッジ・アイデアの共有で、“変化に負けない企業体質”をつくる ～

株式会社ソフィアは2001年の設立以来、多くの企業様のER/PR/IR/SRといったコミュニケーション戦略コンサルティングを行ってまいりました。御社は、以下のような課題を抱えてはいらっしゃいませんか？

- 企業理念やビジョンがなかなか浸透しない
- 社内の情報共有が充分でなく、生産性が上がらない
- 求心力が乏しく、社内のベクトルがバラバラの状態にある
- 社内報やイントラネットの利用率・参加率が低い

これらの課題は企業にとって一層重要性を増してきており、社員間のコミュニケーション構築へ向けた新たなコミュニケーションデザイン施策が求められています。ソフィアは、これまで多くの企業様の社内コミュニケーション支援活動を通じて培ったノウハウと、豊富な実績をもとに、御社の課題解決をお手伝いいたします。

～ソフィア独自の「社内コミュニケーション・デザイン方式」とは～

1. 経営戦略と連動した社内報企画

企業の経営戦略コンサルティングを行っているプロフェッショナルなスタッフと専任の編集者が、企業の経営理念・方針・課題を踏まえた企画の立案と、ターゲットとする読み手が共感を持って読むことができるような「伝わる社内報」の編集・制作をお手伝いします。

2. 社内コミュニケーション指数による効果測定

社内報の運営基盤、コンテンツ・クオリティ、目標設定/効果測定、他メディアとの連動性といった4つの軸を基に、独自の社内コミュニケーション指標を用いて、御社の社内報の現状についての評価を実施いたします。社内報の継続的な進化を実現するための効果測定ツールとしてご活用いただけます。

3. メディアミックスによる社内報の付加価値創造

ソフィアでは、社内報やイントラネットのほかに、社内ポスターや名刺などメッセージ性のあるツールはすべてメディアであると位置づけています。それぞれのメディアが持つ特徴を十分に生かし、社内報とイントラネットの連動や、双方向性ツールの効果的な活用法など、御社の実態に合わせた形での導入のご提案と運用のサポートを実施します。

+1 新しいメディアの活用で、より効果的なコミュニケーションを実現

社内報とイントラネットの融合形である「e社内報」、伝えたい内容を音声コンテンツ化して社員に配信する「音声社内報」など、企業によって異なる社員との接点の形に応じた「進化するメディア」の導入と運用をお手伝いします。

導入実績

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 様

キヤノンマーケティングジャングループ内の「ビジョンシェア」「アイデアシェア」「ナレッジシェア」を目的に、グループ社内報の企画・制作及びグループポータルサイトの企画・運用の支援を、2003年から現在にかけて担当させていただいております。

※ 日本経団連社内広報センター主催「日本経団連推薦社内報」
2005年総合賞を受賞

